



さいたま市誕生20周年記念 資料展示

ありがとう20周年 ともに未来へ

さいたま市は今年の5月1日で誕生20周年を迎えます。そして、この5月1日は「市民の日」に制定されました。与野図書館ではさいたま市誕生20周年を記念して、令和3年4月27日（火）から5月9日（日）までのあいだ、所蔵する資料の一部を紹介する資料展示を企画しました。さいたま市の20年の歩みを振り返るとともに、さいたま市のいまとむかしを読み解いてみませんか。

目次

- 1 「さいたま市」のいまを読む
- 2 「さいたま市」誕生を追う
- 3 「さいたま市」につながる歴史

凡例

- 1 図書の情報は次の順番で並んでいます。
請求記号『書名：書名関連情報』著者名 出版社 出版年（叢書名）
- 2 各章の並びは、①請求記号、②書名の優先順位で並んでいます。
- 3 この展示資料リストでは、与野図書館で所蔵する資料の中から選んで紹介しています。網羅的なリストではありませんのでご了承ください。

1 「さいたま市」のいまを読む

- S213. 4 ヌ 『さいたま市の歩み：誕生から現在まで』さいたま市 2008. 9
- S291. 34 材 『大宮二十景：大宮新発見』さいたま市大宮区役所コミュニティ課 2008. 4
- S291. 34 ヌ 『来て見て魅せる城下町いわつき：岩槻区ガイドブック：令和 2 年 3 月』さいたま市岩槻区区民会議編集 さいたま市岩槻区役所コミュニティ課 2020. 3
- S291. 34 ヌ 『Go go! Saitama city：さいたま市観光ガイドマップ』さいたま市経済局商工観光部観光国際課 2020. 2
- S291. 34 ヌ 『サイタマ体験ガイド：家族で楽しめる日帰りスポット』埼玉新聞社 2015. 7
- S291. 34 ヌ 『さいたま百景散策マップ：全 10 枚セット』さいたま百景選定市民委員会 さきたま出版会(発売) 2016. 3
- S291. 34 ヌ 『さいたま本：本当にいいものはさいたま市にある!さいたまを心から愛するガイドブック。』柊出版社 2012. 10 (エムック ; 2471)
- S291. 34 ヰ 『市民が選んださいたま百景』さいたま百景選定市民委員会 さきたま出版会(発売) 2010. 11
- 公募によって 2009 年に選ばれたさいたま市の景観 100 選をまとめたものです。もともとの地形や自然を表す風景から現代都市の営みを表す風景まで多彩な景観が選ばれています。
- S291. 34 ヰ 『見沼見て歩き：見沼田んぼ散策ガイド』見沼保全じゃぶじゃぶラボ編輯書房 2007. 4 (UKI・UKI 楽しく歩こう SAITAMA-KEN 見て歩きシリーズ NEW ; 6)
- S318. 23 ヰ 『さいたま市未来創造図：マイドリーム 100 年構想私案』清水勇人[著] 埼玉新聞社 2010. 10
- S318. 23 ヰ 『人と人を絆で結ぶスマートシティ』清水勇人[著] 埼玉新聞社 2019. 11 (さいたま市未来創造図 ; 4)
- S462. 91 ヌ 『さらなる 100 年に向かって：特別天然記念物田島ヶ原サクラソウ自生地天然記念物指定 100 周年記念』ビオ・荒川さいたま編 福島一之

編 ビオ・荒川さいたま 2020. 7

- 596 シ 1 『市民が選んだ三ツ星グルメ 100 選 : さいたま市版(浦和版・大宮版合併号) : Vol. 1 (2018)』 埼玉新聞社 2018. 1
- S602. 13 ヌ 『さいたま市伝統産業ガイドブック』 さいたま市経済局商工観光部商業振興課 2020. 3
- S686. 06 テ 『鉄道博物館 : The Railway Museum』 ジェイアール東日本企画編集・制作 交通新聞社編集・制作 鉄道博物館 2007. 10
- S686. 06 テ 『てっばくにいこう! : 鉄道博物館完全ガイド : 新装版』 小学館クリエイティブ 小学館(発売) 2019. 7
- S706. 9 ヌ 『さいたまトリエンナーレ 2016 公式ガイドブック』 さいたまトリエンナーレ実行委員会監修 凸版印刷 メディアパル(発売) 2016. 9 (メディアパルムック)
- S706. 9 ヌ 『さいたまトリエンナーレ 2016 公式カタログ』 芹沢高志監修 さいたまトリエンナーレ実行委員会事務局監修 凸版印刷 メディアパル(発売) 2016. 12
- S726. 1 ヌ 『The Best Cartoons of Nippon : 国際漫画フェスティバル・インさいたま : 2020』 さいたま市プラザノース 2020. 11
- S759 ヌ 『さいたま市岩槻人形博物館ガイドブック』 さいたま市岩槻人形博物館編集・刊 2020. 2
- S759 ヌ 『さいたま市岩槻人形博物館コレクション名品選』 さいたま市岩槻人形博物館編集・刊 2020. 2
- S780. 21 シ 『スポーツで日本一笑顔あふれるまち』 清水勇人[著] 埼玉新聞社 2015. 9 (さいたま市未来創造図 ; 2)
783. 47 ウ 『浦和レッズあるある』 浦和レッズあるある研究会著 中村智子画 T0 ブックス 2013. 1
783. 47 材 17 『大宮アルディージャ・オフィシャル・イヤーブック : 2017』 大宮アルディージャ 2017. 2
- S783. 47 ヌ 『さいたまダービー : この街にはダービーがある さいたま市からのお知らせ』 さいたま市環境未来都市推進課 2017. 8

さいたま市民の日とは？

さいたま市民の日は、市民のみなさんが、郷土である本市の歴史や文化に親しみ、市民としての一体感とまちづくりに自ら参画する意識を高め、魅力ある本市を将来にわたって創っていくことを期する日として制定されました。

期日となる5月1日は、平成13年にさいたま市制がスタートした市政の歴史上、最も重要な日です。

(さいたま市ホームページ「5月1日が「さいたま市民の日」になりました！」より)

2 「さいたま市」誕生を追う

S281.34 ヌ『新生・さいたま市を彩る人：岩槻市合併記念』P・計画室人物新報社 2006.4

S291.34 ア『さいたま新都心：新たな都市・誕生の記録：写真集』荒井志朗著 さきたま出版会 2002.8

S318.12 ヌ『さいたま市誕生：浦和市・大宮市・与野市合併の記録』さいたま市総合政策部政令指定都市準備室編集 さいたま市 2001.10

S318.12 ヌ『新「さいたま市」誕生：さいたま市・岩槻市合併の記録』さいたま市政策局政策企画部企画調整課編 さいたま市 2006.3

S318.12 ヌ『3市の市民生活ビジョンを求めて：3市合併・政令市研究会報告書』日本都市センター 1996.3

S318.18『政令指定都市へのあゆみ』さいたま市政策企画部企画調整課編集 さいたま市 2004.3

S318.23 シ『さいたま市誕生 知られざる真実：旧大宮市長が語る四市一町構想の果て 兵どもが夢のあと』新藤享弘著 知玄舎 星雲社(発売) 2015.5

S318.23 ア『理想都市への挑戦。：さいたま市の創造』相川宗一著 関東図書 2001.3

S318.23 イ『巡り合わせの人生』井原勇著 さきたま出版会 2001.7

上記の3冊は合併前の大宮市長及び与野市長、浦和市長、そして初代さいたま市長による回顧録です。

3 「さいたま市」につながる歴史

- S019.9 ナミ『本と浦和』並木せつ子著 さいたま市立桜図書館編 さいたま市立中央図書館 2008.3
- S175.93 バヅ『大宮氷川神社と氷川女體神社：その歴史と文化』野尻靖著 さきたま出版会 2020.4
- S210.76 ヨノ『与野市戦後史年表』与野市教育委員会生涯学習課市史編さん係 与野市 2001
- S213.4 アオ『さいたま市の歴史と文化を知る本』青木義脩著 さきたま出版会 2014.6
- S213.4 イワ『岩槻城と城下町』岩槻市教育委員会教育総務部生涯学習課文化財係編集 岩槻市教育委員会 2005.3（いわつき郷土文庫 第3集）
- S213.4 イワ『岩槻藩の殿様：大名家の変遷 280 年：第 37 回特別展』さいたま市立博物館編・刊 2013.10
- S213.4 ウラ『浦和三万年：History of Urawa 浦和市閉市記念』浦和市総務部総務課編集 浦和市 2001.3
- S213.4 オオ『大宮のむかしといま』大宮市 1980
- S213.4 キナ『岩槻 城と町まちの歴史』菊地丕著 岡田義昭著 小泉功著 花野井均著 聚海書林 1987.8
- S213.4 コミ『岩槻城は誰が築いたか：解き明かされた築城の謎』小宮勝男著 さきたま出版会 2012.1
- S213.4 サイ『さいたま市史：自然編 [1]』さいたま市 2019.3 自然編 [1]：気象・地形・地質
- S213.4 サイ『さいたま市史：自然編 [3]』さいたま市 2021.3 自然編 [3]：昆虫類
- S213.4 サイ『さいたま市の昭和：写真アルバム』いき出版 埼玉書籍(発売) 2013.11
- S213.4 シヤ『写真集 明治大正昭和 浦和』青木義脩編 国書刊行会 2020.5（ふるさとの思い出）
- S213.4 マヅ『目で見える大宮の 100 年』吉本富男監修 郷土出版社 2009.9（写真が語る激動のふるさと一世紀）
- S213.4 『武州与野町物語』福田英夫著 2005.7

- S213. 4 ヽ『与野の歴史』与野市総務部市史編さん室編 与野市 1988
- S213. 4 ヽ『与野考古学事典：よみがえる歴史』与野市教育委員会生涯学習課編集
与野市教育委員会 1996. 3（与野市文化財展図録）
- S213. 4 ヽ『レンズがとらえた昔の与野』与野市教育委員会社会教育課編 与野市教育委員会 1993. 3（与野市文化財展図録）
- S289. 1 ㌸『フェライトの父 武井武博士』岩上進著 与野市教育委員会 1995
- S291. 34 材『大宮をあるく：Guide book：全 10 巻』大宮市教育委員会編集・刊
1988. 3-1997. 3
1：東部編 2：西部編 3：川と街道 4：花と緑と祭りと 5：風と光と
6：氷川・荒川・天の川 7：彩りの季節 8：心ふれあう季節 9：写真で
つづる～東部編～ 10：写真でつづる～西部編～
- 昭和 40 年代から 15 年にわたって行われた当時の大宮市の歴史・文化・動植物を訪ねるイベント「大宮をあるく」をもとにしたガイドブックです。
- S291. 34 ㌺『さいたま市地名の由来：地名からわかること』青木義脩著 幹書房
2013. 2
- S291. 34 サ『埼玉ふるさと散歩：さいたま市』秋葉一男編 青木義脩編 さきたま出版会 2003. 7
- S291. 34 ミ『見沼・その歴史と文化：改訂版』浦和市立郷土博物館編集 さきたま出版会 2000. 10
- S318. 5 ヽ1『よの広報：縮刷版：第 1 集 [昭和 26 年 2 月～昭和 45 年 6 月]：広報紙発行 20 周年記念』与野市 1970
- S318. 5 ヽ2『よの広報：縮刷版：第 2 集 [昭和 45 年 7 月～昭和 50 年 6 月]：広報紙発行 25 周年記念』与野市企画財政課広報係編 与野市 1975
- S318. 5 ヽ3『よの広報：縮刷版：第 3 集 [291 号～380 号(昭和 50 年 7 月～57 年 12 月)]』与野市企画部企画調整課編 与野市 1983
- S318. 5 ヽ4『よの広報：縮刷版：第 4 集 [381 号～443 号(昭和 58 年 1 月～63 年 3 月)]』与野市市長公室自治振興課編 与野市 1990

与野市が毎月発行していた広報誌をまとめたものです。当時の与野市を表す貴重な資料です。

S382. 13 ア 『朝まんじゅうに昼うどん：與野ちょっと昔案内』 与野市老人クラブ連
合会 宇佐見セツ夫 与野市 1992

S472. 13 サ 『さいたま市史：自然編 [2]』 さいたま市 2020. 3 自然編 [2]：植物

S627. 8 ミヤ 『大宮盆栽村クロニクル』 宮田一也著 アーカイブス出版 2008. 2

S627. 8 ビジ 『美術コレクション名品選：開館記念』 さいたま市大宮盆栽美術館編
さいたま市大宮盆栽美術館 2010. 7

名高い大宮の盆栽村の近くに世界で初めて公立の盆栽美術館として開館した
「さいたま市立大宮盆栽博物館」の開館を記念する展示の解説図録です。

S686. 21 イ 『京浜東北線〈東京～大宮〉、埼京線〈赤羽～大宮〉街と鉄道の歴史探訪：
昭和 7 年全通の京浜東北線、昭和 60 年開業の埼京線 2 路線 32 駅す
べて掲載!』 生田誠著 フォト・パブリッシング メディアパル(発売)
2017. 10

S686. 21 サ 『さいたま市史：鉄道編：鉄道で語るさいたまの歴史』 さいたま市
2017. 5

S686. 21 フジ 『京浜東北線〈東京～大宮間〉・宇都宮線・高崎線：街と駅の 1 世紀 京
浜東北線・宇都宮線・高崎線 各駅今昔散歩 大正・昭和の街角を紹介』
藤原浩著 アルファベータブックス 2015. 9 (懐かしい沿線写真で訪ね
る)

S686. 53 材 『大宮駅 100 年史』 日本国有鉄道大宮駅 1985

S709. 13 ワザ 『技と巧 息吹と跡：さいたま市の指定文化財』 さいたま市教育委員会
編・刊 2002. 3

本書はさいたま市域に存在する国、県、市の指定文化財 450 件と国登録有形
文化財 1 件(平成 14 年 3 月 20 日現在)を網羅。そのうち 186 件に写真を掲載
しています。

S728. 21 イガ 『江川吟舟コレクション精選集：増補版』 江川星子編 2009. 9

S728. 21 イガ 『かな書家 江川吟舟：ひと筋の道』 江川星子編 2007. 9

S726. 1 北 『北沢楽天：日本で初めての漫画家』 北沢楽天顕彰会編著 さきたま出版
会 2019. 4 (もっと知りたい埼玉のひと)

S726. 1 マン 『漫画でみる大宮 100 年』 北沢楽天顕彰会 1985

- S910. 29 ヲ 『さいたま文学散歩』 さいたま市立教育研究所編 さいたま市教育委員会 2008. 3
- S911. 162 材 『大西民子の足跡』 原山喜玄編著 沖積舎 2016. 5
- S911. 162 材 『大西民子の世界：その短歌精神と作歌技法』 さいたま市立大宮図書館編集 さいたま市教育委員会 2003. 3
- S916 ヲ 『戦後の北浦和とその周辺：鵜沼洸氏聞き書き』 鵜沼洸著 御園書房 2019. 8
- S916. 4 舛 『ハモニカ長屋の頃：昭和二十年代の北浦和』 田中薫著 さきたま出版会 2016. 2

このリストに掲載している本のほかにもさいたま市に関する本はたくさんあります。また、貸出中の本には予約（順番待ち）やほかのさいたま市立図書館から取り寄せができるものもあります。詳しくは与野図書館の案内カウンターまたは電話などでお問い合わせください。

さいたま市図書館ホームページ <https://www.lib.city.saitama.jp/>

さいたま市立与野図書館 中央区下落合 5-11-11

TEL 048-853-7816 FAX 048-857-1946

令和 3 年 4 月 27 日さいたま市立与野図書館発行